

コンセプト下水道

加藤 裕之 著

「下水道情報」で大きな反響の名物連載が一冊に！

国土交通省で様々な政策立案と新プロジェクトにより下水道界に新風を吹き込み、現在は東京大学・下水道システムイノベーション研究室で教育と研究活動が続ける著者が、これまでの経験や携わった企画、人との対話などを通じ、独自の理論と感性で下水道のこれからを考察した一冊。様々な「コンセプト」について、著者が自ら語る第1章と、“熱い”ゲストと語り合う第2章で構成する。連載時のカット部分や補足も加えた完全版。

体裁 A5判・230ページ

価格 1,650円（本体価格1,500円）

発行 公共投資ジャーナル社



加藤 裕之
Hiroyuki Kato

著者のことば

この本は私自身の考えるヒントです —

目次

第1章 コンセプト下水道

▶ BISTRO下水道 ～グローバルとローカル～ ▶ イノベーション ～その起こし方と普及理論～ ▶ 市民科学 ～「生きもの」を経営戦略の柱に～ ▶ アート下水道 ～感性・主観・構想・暗黙知のチカラ～ ▶ 官民連携 ～欧州と日本を比較して～ ▶ 広域連携 ～時間と空間の概念～ ▶ 雨水管理 ～四つのコンセプト～ ▶ 災害対応 ～「戦術」のコンセプト～ ▶ 東日本大震災から十年 ～災害対応が人を育て、絆をつくる～ ▶ 安全と安心の「すき間」～その埋め方のコンセプト～ ▶ 下水道経営と信頼学 ～「価値共有・共感」で市民の信頼を～

第2章 熱い人と語ろう

▶ 味の素ファンデーション・高橋裕典「官民連携とSDGs ～ローカリティとグローバルの視点から～」 ▶ 国土交通省・阿部千雅「下水道 as a service ～使いたおすと宝が見つかる～」 ▶ 東北大学名誉教授・大村達夫「カラフル下水道 ～ポストコロナの地域のあり方～」 ▶ 水ジャーナリスト・橋本淳司「流域生活 ～未来志向の上下水道～」 ▶ 横浜ウォーター代表取締役・鈴木慎哉「「公営力」を高める ～つながる“楽しさ”を触媒に～」 ▶ 東京都市大学特別教授・小堀洋美「市民科学と下水道 ～“見える化”で信頼関係を築く～」 ▶ 九州大学名誉教授・楠田哲也「持続のための技術思想 ～時間、思考、領域の境界を超えて～」 ▶ 近畿大学教授・浦上拓也「中小自治体の上下水道経営 ～グローバルな視点で改善策を～」 ▶ 専修大学教授・中村吉明「水ビジネスはどうあるべきか ～海外展開この十年を振り返る～」 ▶ 鶴岡市・有地裕之、佐賀市・前田純二、岩見沢市・斎藤貴視「座談会：「つながり」の楽しさと突破力 ～スーパー公務員の秘密を探る～」

購入申込書

コンセプト下水道
加藤 裕之 著

部

申込日 年 月 日

〔送付先ご住所〕 〒	
TEL.	FAX.
〔貴社名〕	
〔ご所属〕	
〔ご担当者名〕	

■申込方法

お申し込みは郵便または
ファクシミリ、E-mailで
小社商品は直接販売方式をとっています。この購入申込書を小社総務部宛てにお送りください。商品発送と同時に請求書をお送りいたします。代金は銀行振込または郵便振替にてご送金ください。

■申込先

公共投資ジャーナル社 総務部
〒105-0003
東京都港区西新橋2-19-2
TEL. 03-6721-5371
FAX. 03-6721-5373
E-mail. kt-j@kt-j.jp